



れんまぐら

第66号 発行 令和7年 6月15日

令和7（2025）年度の活動に向かって

草津市ボランティア連絡協議会 会長 大脇 正美

令和7年度の当初にあたりご挨拶を申し上げます。日頃より、草津市ボランティア連絡協議会に対し、ご理解、ご協力を賜りありがとうございます。「令和7年度草津市ボランティア連絡協議会第39回総会」におきまして、今年度も引き続き会長を務めさせていただきます大脇正美と申します。

令和7年5月21日（水）に行った第39回の総会では32団体、個人3人に登録をしていただきました。会員皆様のご協力で開催することができ無事終わることが出来ましたことに感謝を申し上げます。

今年度の草津市ボランティア連絡協議会の（第39回）総会には、大変ご多用のところ、ご来賓として草津市から橋川市長様、健康福祉部の黒川部長様、草津市社会福祉協議会の清水会長様にご臨席とご挨拶を賜り、花を添えていただきました。感謝しております。

令和6年度は、会員相互の交流を目的に9月に会員交流会や1月に新年交流会を実施することができ、会員相互の連携や交流を図ることが出来ました。今年度は、阪神・淡路大震災から2025年1月で丸30年を迎えました。いつ起きるか判らない災害を一人ひとりが自分事として捉え、備え、行動につなげられるのか、災害に強い社会構築のための取り組みが求められています。そのために、私ども草津市ボランティア連絡協議会としても、災害時、災害後には、どのようなボランティアが出来るか、もう一度振り返り、共有していきたいと考えています。

草津市ボランティア連絡協議会は、今年度登録していただいた各種ボランティアグループ35団体と連携しながら、ボランティア活動を通じて会員相互の交流、連携を着実に実施していくとともにグループの皆様のご助言、ご協力を賜り、草津市ボランティア連絡協議会発展を願い更なる事業活動を遂行してまいる所存であります。各種ボランティアグループの皆様におかれましては、連携・出会いや交流を深めながら活動をより幅広く活動していくためにも、努力を積みかさねていただければと思います。



御挨拶

草津市社会福祉協議会 会長 清水和廣

草津市ボランティア連絡協議会の皆様におかれましては、日頃より草津市社会福祉協議会の事業運営に多大なる御協力と御支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

近年、目まぐるしく変動する社会情勢の影響を受けて、生活課題の複雑化・複合化が進み、また、新たな課題が顕在化することもあるなかで、地域住民等が互いに支え合う地域福祉の役割はますます重要視されております。地域福祉活動の在り方についても変化を求められる中で、草津市ボランティア連絡協議会におかれましては、ボランティア活動等を通じて人と人との絆づくりに御尽力いただいておりますこと、本協議会といたしまして、たいへん心強く感じております。

本会といたしましても、引き続きボランティア連絡協議会と密に連携いたしながら、第4次地域福祉活動計画に基づく各種福祉関連事業、そして、ボランティアセンター機能の強化に取り組み、人々がともに手を取り合い、つながりの輪を広げ、絆をつむぐことができる地域づくりを推進してまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



御挨拶

草津市健康福祉部 部長 黒川 克彦

草津市ボランティア連絡協議会の皆様方におかれましては、日頃より、様々な分野においてボランティア活動の輪を広げ、地域における人々の助け合い・支え合いの社会を実現するために御尽力いただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、内閣府が実施した「人々のつながりに関する基礎調査」の直近の調査結果を見ましても、孤独感を感じると回答の方が前年調査と変わらず約4割おられ、依然として多くの方が孤独・孤立の思いを抱えている実態が見て取れます。こうした状況のなか、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会を目指す「地域共生社会」の実現はより一層重要となってまいります。

本市におきましても、今年度は「草津市地域福祉計画」の5年に1度の改訂時期を迎えております。皆様方の御意見をいただきながら次期計画を策定し、福祉関連施策や支援体制の充実に取り組んでまいりたいと考えておりますので、御支援・御協力をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆様方の御健勝と草津市ボランティア連絡協議会の益々の御発展を御祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



令和7（2025）年度

草津市ボランティア連絡協議会 第39回総会を終えて

令和7年度第39回草津市ボランティア連絡協議会の総会を令和7年5月21日（水）に草津市立市民総合交流センターにて開催いたしました。総会にはご来賓として草津市から橋川渉市長様、健康福祉部の黒川克彦部長様、草津市社会福祉協議会から清水和廣会長様にご臨席され、「人々がともに手を取り合い、つながりの輪を広げ、絆をつむぐことができる「地域づくり」を地域共生社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、草津市ボランティア活動等を通じて人と人との絆づくりにご尽力いただいていることに感謝を申し上げたいとのことでした。



本総会では、令和6年度事業活動報告、決算報告の承認をしていただき、令和7年度事業計画、予算の採決承認を得て総会を終えることができました。

総会での承認事項は以下のとおりで、それぞれの項目について承認されました。

- ・令和6年度活動報告
- ・会計決算報告
- ・会計監査報告について
- ・令和7年度事業計画（案）
- ・会計予算（案）について
- ・令和7年度の役員体制について

◆令和7年度 事業計画

5月21日（水）	令和7年度草津市ボランティア連絡協議会 第39回総会
9月24日（水）	会員研修会・交流会（キラリエ草津 6階 大会議室）
11月 中旬	研修会
1月 上旬	新年会員交流会

◆令和7年度 役員体制（任期 2025.05.21～2027.05.総会まで）

留任	会 長	大脇 正美	（草津市災害ボランティアコーディネーター会）
留任	副会長	河瀬 克己	（青春歌声しゃぼん玉）
留任	副会長	田渕 稔子	（Vメロン）
留任	会 計	井上 修一	（桜プロジェクト われら活動隊）
新任	監 査	三好 則夫	（寛雄塾）
留任	監 査	松田 由美	（草津点字グループ あゆみ会）
留任	顧 問	石本 恵津子	（わくわく健康マージャン）